

野ばら

近藤朔風 (詞)
ヴェルナー (曲)

Adagio

3 3 5· 4 3 2 2 2· 3 3 4 5 6 6· 5·
1 わらべーはみたりのなかのばら
2 たおりーてゆかんのなかのばら

E^b G7 Cm E^b B⁷ mp E^b
5 4 3 3 3 2 1· 1 1 1 2 3 4 3 2· 3 3 5· 4 3
きよらにさけるそのいろめでつあかずーな
たおらばたおれおもいーでぐさにきみをーさ

B⁷ E^b mf B⁷ Cm mp A^b E^b B⁷ E^b
3· 2 0 3 3 5 6 6 5 6 7 1· 1 6 5 3 2· 3 2 1
がむくれないにーおうのなかのばーーら
さんくれないにーおうのなかのばーーら

野ばら

作詞 ゲーテ 日本語訳詞 近藤朔風
作曲 ヴェルナー、シューベルト、ほか

一 童(わらべ)はみたり 野なかの薔薇(ばら)

清らかに咲ける その色愛(め)でつ
飽かずながむ 紅(くれない)におう

野なかの薔薇

二 手折(たお)りて往(ゆ)かん 野なかの薔薇

手折らば手折れ 思出ぐさに
君を刺さん 紅におう

野なかの薔薇

三 童は折りぬ 野なかの薔薇

折られてあわれ 清らの色香(いろか)
永久(とわ)にあせぬ 紅におう

野なかの薔薇